

# 中央大学 会計人会 会報

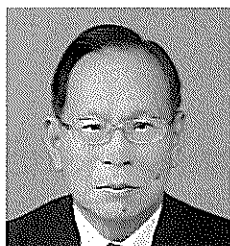
発行所 中央大学会計人会

〒116-0003 東京都荒川区南千住5-25-14

税理士法人 荻野会計事務所内

<http://chudai-kaikeijin.jp>

発行人 会長 荻野弘康



## コロナウイルスのため

## 当会も書面審議となりました

会長 荻野弘康

はじめに

会員各位も充分にご存じの如く、コロナウイルスは地球全体に被害が広がり（世界計 570万 死亡 35万 我が国 16,500 死亡 760 0525現在）の被害状況である。

過去にも多くの伝染病がありましたが、医療薬の対応、進化（ワクチン）により、なんとか乗り切ってきました。コロナウイルスへの対応が急がれるところですが、半年、一年はかかりそうだと伝えられています。

政府より、緊急事態宣言が発せられ、都道府県もそれぞれ、被害状況、環境等を考慮し、本件に関する対応を連日呼びかけ、0525日に第一次解除宣言が出されましたが、再来の危険性も多々あるというのでまだまだ所要の期間を要するものと想定される。

コロナウイルス菌の大きさは 1ミリの百分の一だという。

当会も暫く書面審議（議事報告参照）により、会務の執行を行わざるを得ないので会員各位のご理解とご支援をお願いします。

\*\*\*国民生活に与える影響と適切な対策

連日伝えられているように、減少しつつあるが、まだまだ収まらない状況にある。

外出禁止等 日常生活も自粛管理を行っているが、緊急事態の解除により、少し生活もしやすくなったが、通常の生活への復帰はまだ先のことである。

とりあえず、国民一人当たり10万円の給付金が送付されつつあるが、国民生活への一時金である。

多くの就労者は、公務員を除いて大、中、小の企業で働いているが、コロナ関連の倒産企業が増えており、年内に一万社に達するとも伝えられている。

企業倒産は、当該企業で働いている多くの就労者の解雇、解任、失業（最多 597万人-0531）につながり、就労者の家庭、家族生活に莫大な影響を与えることとなるので、倒産防止の支援、就労者の給与の所定の支援は国家の大きな責任である。

本学の奨学金事業団（公益財団法人）も、奨学金の給付対象者に対する奨学金

の3億円の増額を0519の臨時理事会に於いて全会一致で決議をした。

両親の収入減に加えて、地方から上京して本学で学ぶ学生は、家賃から食費、学習の参考書等をバイトで賄っているがコロナによりバイト先が休業、倒産に追い込まれているのである。

### \*\*\*経済状況に与える影響と対策

政府は27日の臨時閣議で2020年度第二次補正予算案を決定した。

予算案のポイント

- ① 雇用への目配り
  - \*雇用調整助成金の上限上げ。月33万円に
  - \*従業員が企業を介さず申請できる新制度
- ② 資金繰り対応
  - \*実質無利子－無担保融資の拡充
  - \*劣後ローンや出資枠拡大
- ③ 家賃支援
  - \*売上高が急減した中小企業などにテナント賃料を補助
- ④ 学生支援
  - \*授業料を減免する大学などに助成金
- ⑤ 医療体制の強化
  - \*医療、介護従事者に最大20万円給付

- ⑥ 地方への交付金拡充
  - \*新型コロナ対策2兆円増額
- ⑦ 家計への支援
  - \*児童扶養手当の受給世帯に臨時給付金

業務上種々の相談業務がありますが、支援システムの有効活用をして適切なコロナ対策を選択してクライアントの指導、支援をいたしましょう。

### \*\*\*コロナ問題を 国際紛争のネタにしてはならない

2008年には、金融経済の混乱からリーマンショックという世界的な大きな混乱が発生し、解決に安定化に多くの年次をもたらしたことは経済界に於いても決して忘れてはならない、世界規模の大きな事件であった。

大国間でコロナ問題を発生源から対応の処理までを巡って恰も敵対国の如くのしり合っているのは、相互に国民の健康を大切にしている地球人として好ましくないと思う。

今 地球人として求められるのは世界各国の医療関係者が総意、総力を挙げてコロナ対応のワクチン等を開発することである。

地球人に国境はないのである。



## 令和元年度 第59回定時総会報告

議案報告 副会長 石亀 邦俊

### (I) 令和元年度 事業報告書

平成31年1月1日から令和元年12月31日まで

#### 1 会議等

①平成30年度 定時総会(令和元年6月21日)  
中央大学駿河台記念館

第一部 定時総会  
事業報告・収支報告・貸借対照表・財産目録・事業計画・収支予算

第二部 研修会  
テーマ：『平成31年度 税制改正の実務上の留意点』  
講師：税理士（当会副会長）  
平川 茂 先生

第三部 懇親会

②正副会長会・理事会  
中央大学駿河台記念館

平成31年2月22日

令和元年6月21日

令和元年9月12日

令和元年11月20日

#### 2 広報活動

① 会報第26号発行（令和元年8月20日）

② 会報第27号発行（令和元年11月25日）

#### 3 組織活動

①大学会計人会ゴルフコンペ

令和元年11月8日

嵐山カントリークラブ（6名参加）

#### 4 大学・大学学員会関係

##### ① 大学事業の支援

令和元年9月29日 中央大学 ホームカミングデー（第28回）

令和元年10月13日 中央大学白珠会主催  
全国高等学校珠算競技大会

令和元年12月7日 中央大学駿河台記念館閉館記念式典

令和元年12月13日 中央大学公認会計士試験合格祝賀会

##### ② 大学評議員会等出席

平成31年4月11日 幹事会

令和元年5月17日 全国支部長会議

令和元年5月18日 定時協議員会・学員総会

#### 5 他団体関係

##### ① 友好会計人総会出席

令和元年6月28日 日本税理士共済会定期総代会

令和元年7月1日 青学会計人クラブ総会

令和元年7月5日 公認会計士白門会総会

令和元年7月16日 税理士三田会定時総会

令和元年7月18日 明治大学公認会計士定時総会

令和元年7月20日 税理士桜門会定時総会

令和元年7月20日 税理士稲門会定時総会

令和元年7月23日 神奈川大学会計人宮陵会定期総会

令和元年9月5日 法政会計人会定時総会

令和元年12月9日 駿台会計人会倶楽部懇親忘年会パーティ

令和元年12月14日 日本大学税理士桜門会忘年懇親会

② 第23回全国大会会計人会サミット  
令和元年11月30日 横浜国立大会計人  
会主催

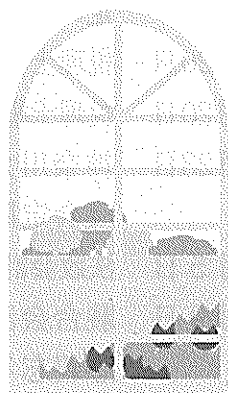
③ 観桜会・合同研修会  
令和元年4月1日 駿台会計人会倶楽部  
と共催（上野 精養  
軒）

(Ⅱ) 令和元年度 収支報告書並びに財産目録

1. 令和元年度 収支報告書

平成31年1月1日から令和元年12月31日まで  
中央大会計人会 【単位：円】

収入の部			
科 目	令和元年度予算額	令和元年度決算額	差 額
通常会費収入	2,600,000	1,800,000	800,000
支援金収入	630,000	677,806	-47,806
親睦会収入	200,000	160,000	40,000
雑収入	500,000	410,021	89,979
利息収入	3,000	112	2,888
当年度収入合計	3,933,000	3,047,939	885,061
前期繰越収支差額	17,528,981	17,528,981	
収入合計	21,461,981	20,576,920	885,061



支出の部			
科 目	令和元年度予算額	令和元年度決算額	差 額
母校支援事業 (内経理研究所支援)	630,000 (300,000)	210,000 (100,000)	420,000
会場費	650,000	684,173	-34,173
通信費	100,000	50,250	49,750
事務局費	120,000	120,000	0
消耗品費	50,000	7,986	42,014
会報費	1,100,000	1,036,576	63,424
渉外費	600,000	480,286	119,714
研修会費	200,000	348,022	-148,022
広告費	100,000	76,300	23,700
ホームページ費	100,000	95,904	4,096
雑 費	100,000	108,274	-8,274
当年度支出合計	3,750,000	3,217,771	532,229
次期繰越収支差額	17,711,981	17,359,149	352,832
合 計	21,461,981	20,576,920	885,061

(注) 研修会費には大学サミット参加費25万円が含まれています。

収入の部内訳 (平成31年1月1日～令和元年12月31日)  
【単位：円】

会費収入	1,800,000	
支援金収入	677,806	
合計	2,477,806	
親睦会収入	定時総会等	160,000
合計	160,000	
雑収入	定時総会等	290,021
中央大学	120,000	
合計	410,021	
受取利息収入	三井住友銀行	14
	みずほ銀行	75
	三菱東京UFJ	0
	郵貯銀行	23
	郵便振替預金	0
合計	112	
収入の部合計	3,047,939	

## 2. 貸借対照表

令和1年12月31日現在

中央大学会計人会

【単位：円】

科目	当年度	前年度	減額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	17,519,149	17,528,981	-9,832
未収入金	40,000	0	40,000
資産の部合計	17,559,149	17,528,981	30,168
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	200,000	0	200,000
III 正味財産の部			
正味財産	17,359,149	17,528,981	-169,832
負債・正味財産合計	17,559,149	17,528,981	30,168

## 3. 財産目録

令和元年12月31日現在

中央大学会計人会

【単位：円】

科目(内訳)	金額
I 資産の部	
1 現金	0
2 銀行預金等	
①三井住友銀行 上野支店 (普) No.7579585	1,213,623
②みずほ銀行 上野支店 (普) No.4512448	8,569,365
③三菱東京UFJ 中野支店 (普) No.4551431	94,312
④郵貯銀行 No.10020-72193211	6,621,783
⑤郵便振替預金 No.150-6-28490	1,020,066
3 未収入金	40,000
資産の部合計	17,559,149
II 負債の部(未払金)	200,000
差引正味財産有高	17,359,149

## 会計監査報告書

令和元年度決算につき、令和元年度の事業報告書並びに収支報告書、財産目録及び関係帳簿類等を監査したところ、適法に処理されておりますのでご報告申し上げます。

令和2年4月27日

監事 佐藤 博司(印)

監事 小森 輝於(印)

## (Ⅲ) 令和2年度 事業計画(案)

令和2年1月1日から令和2年12月31日

## 1 会議等

定時総会開催	(年1回)
正副会長会	(3~4回)
理事会	(3~4回)

## 2 会員活動

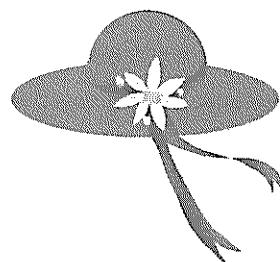
- ①日本税理士会連合会機関紙「税理士界」広告(予定)
- ②東京税理士会機関紙「東京税理士界」広告(予定)
- ③中央大学学会機関紙「学員時報」広告(予定)
- ④CPA会員名簿による直接入会のすすめ
- ⑤新会員名簿整理及び管理
- ⑥中央大学会計人会会報の発行(年2回発行予定)
- ⑦ホームページの運用
- ⑧研修会開催

## 3 大学・大学学会

- ①幹事会その他会議に出席
- ②評議員会出席
- ③大学学会他支部出席
- ④第29回ホームカミングデー参加

## 4 他団体関係

- ①友好大学会計人会定時総会等出席
- ②全国大学会計人サミット(第24回)出席



(Ⅳ) 令和 2 年度 収支予算書 (案)

令和 2 年1月1日から令和 2 年12月31日まで

中央大学会計人会

【単位：円】

収入の部			
科 目	令和2年度予算額	令和元年度予算額	差 額
通常会費収入	2,600,000	2,600,000	0
支援金収入	630,000	630,000	0
親睦会収入	200,000	200,000	0
雑収入	500,000	500,000	0
利息収入	3,000	3,000	0
当年度収入合計	3,933,000	3,933,000	0
前期繰越収支差額	17,359,149	17,528,981	
収入合計	21,292,149	21,461,981	0

支出の部			
科 目	令和2年度予算額	令和元年度予算額	差 額
母校支援事業 (内 経理研究所支援)	630,000 (300,000)	630,000 (300,000)	0
会場費	650,000	650,000	0
通信費	100,000	100,000	0
事務局費	120,000	120,000	0
消耗品費	50,000	50,000	0
会報費	1,100,000	1,100,000	0
渉外費	600,000	600,000	0
研修会費	200,000	200,000	0
広告費	100,000	100,000	0
ホームページ費	100,000	100,000	0
雑費	100,000	100,000	0
当年度支出合計	3,750,000	3,750,000	0
次期繰越収支差額	17,542,149	17,711,981	
合計	21,292,149	21,461,981	

☆ 議案については、回答理事全員の賛成により可決しました。

(Ⅴ) 総会の延期、中止について

会長に一任する。

